

M

決裁指定

決行後圖覽課名

西發省ヲ梓寺廳内務部へ回差
四月九日通監第一五五九號照會首題
ノ件ニ関スル往復書類寫別紙ノ通
及送付候也

西發省第八〇

號

四月廿二日



通第五十一號

大正十二年九月十三日

樺太廳長官

陸軍次官殿

各季樺太内地間郵便連絡に關スル件

本年各季間北樺太内地間軍事郵便通送ニ關シテハ
昨~~年~~舊曆二月迄迄可~~否~~ト有~~レ~~テハ
依リ實施ノ見込ニ有~~レ~~テ實施所要經費配布方以配
當~~方~~成~~方~~ニ

記

一、實施ノ旨 昨~~年~~同様方ノ通トス

明治三十二年十二月十一日
至明治三十二年三月三十一日

二、通達方法

前如ト同様沿線各馬場ニ建立スルヲ設ケ主トシテ馬場
ヲ使用シ吹雪ノ場在リ臨機ニ依リテ用ヒ兼テ奥ノ
馬場ハ日ヲ以テ通達スルモノトス

三、馬場配置数

前期如シ薩哈連派連隊ノ減サト徑來ノ実績ニ
シテ概數ヲ前期ニ比シ約五分ノ二トセリ而シテ
三月下旬ニ通達數僅カナルヲ以テ配置數ノ減
少セリ配置見込數左ノ如シ

奥ノ馬場

五
四
三

建立所並馬橋配置鼓、減サ、併ヒ前記ニ比レ約刻
 萬圓餘ノ咸サリ即チ本期所要經費ハ別紙請
 書ノ如ク六萬九千五百九拾六圓ナニモ前期預額五千
 九百參拾參圓ノ差引キ六萬參千六百七拾參圓
 配付チテ及ビ

۱۷۱

25

特定局取扱費	五四〇〇〇	月額、米海三十五円、他二十円
監督員旅費	四六六〇〇	通信機取付、取外、往復旅費、モ含ム
式紙雑品費	四〇〇〇〇	一月平均十回
通信費	三八〇〇〇	各局へ往復送金者料、一月平均九十五円
監督員使用防壁外費	一〇〇〇〇〇	大、中、小三番分
計	六九、五九〇〇〇	
残額	五、九三五〇〇	
差引要示額	六三、六三五〇〇	

西祭第三七一號

冬季北樺太内地間郵便連絡に關スル件回答

大正十五年十月七日

陸軍次官

樺太廳長官殿

九月十五日通第五六一號照會首段、件に關して、
 昨年同様陸軍交通船に以て亞港にレオ方面に運
 航し繼續せしめ候へ右運航確實に期し難き期間
自十二月初旬間ト予定スハ左記に依り陸路運送シモ實
 施致度右に要スル經費金六萬參千七百六拾參圓
 也使用方策認同致候條陸軍東亞經理部に請出
 相成致候也

左

記

一、小樽大泊間ハ命令航路船又ハ陸軍支那船ニ搭載シ大泊及小樽郵便局ト右船舶間ニ授受セシム

二、大泊オノール間ハ樺太郵便機關ニ依リ、オノール以北ハ薩哈連州派遣軍ニ於テ送還シオノールニ於テ郵便物ノ授受ヲ行フ

三、オノールニ於ケル郵便物ノ授受時日ハ軍及樺太座相同シ間ニ於テ又関係船舶ノ大泊入港及碇泊時日等ニ同シテハ命令航路船ニアリテハ樺太座ヨリ陸軍支那船ニアリテハ陸軍運輸部ヨリ豫メ薩哈連州派遣軍ニ通報スルモノトス

0513



第一五五九號

大正十三年四月九日

陸軍省御中

樺太廳内務部

軍事郵便物追送ニ关スル件

大正十二年度北樺太并著軍事郵便物追送ニ
关スル関係書類ハ這般当廳内務部追信課
災害ノ際全部焼失セリニ付乍ハ手数当廳ノ
照復文書写廻送煩度

以上

